

☆☆☆ フラッシュ暗算 ☆☆☆

今月、小坂井東小学校3年生の林亜連くんがフラッシュ暗算の参(3)段に合格しました。

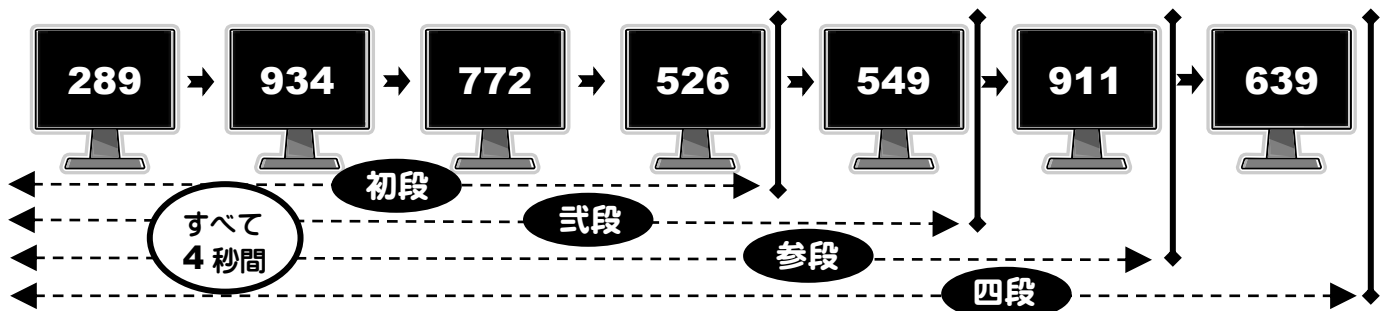


これはパソコン画面に次々と表示される数字の足し算を‘そろばん式暗算’を使って計算していくものです。

通常の紙の上にかかれた暗算とは異なり、もしも途中で数字を見落としてしまったり、計算を間違ってしまったら、やり直しが一切できません。それだけに通常の暗算よりも高いレベルの集中力と計算力が要求されます。

練習を始めた直後は戸惑いながらフラッシュ暗算に取り組んでいる生徒たちも、ソロバンで培った能力を駆使し、全神経を集中して練習していけば、多くの生徒は少しずつその能力をアップしていきます。高学年にもなると、初段以上の3ケタの暗算に合格する生徒たちも出てきます。

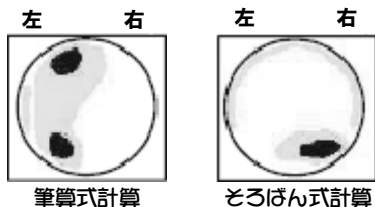
*ちなみに、当教室の段位の合格基準は…時間は4秒間、桁数は3ケタ、口数は段位によって異なります。初段-4口、二段-5口、参段-6口、四段-7口と、表示される数字の口数が順次増えていく形式です。



そろばん式暗算

そろばん式暗算では、そろばんの玉をイメージして頭の中に浮かべ、それを実際のそろばんと同じように動かして計算をします。

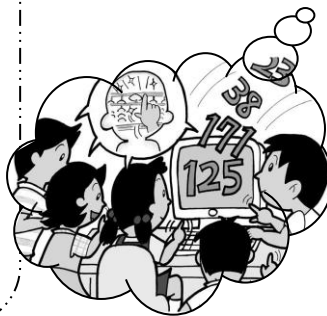
このときにそろばんの玉をイメージする場所は、右脳の後頭部のところにつくられます。この場所は、子供の時にしかつくることができませんが、1度できると、その場所は生涯にわたって存在していつでも使うことができると言われています。



フラッシュ暗算のルール

毎回、5問×3セットの15問に挑戦します。

15問中、10問以上が正解できれば合格となり、合格が5回連続するとテストを受けられます。



級・段	けた	口数	秒	認定料
4段	3	7	4	500円
3段	3	6	4	
2段	3	5	4	
初段	3	4	4	
1級	2	10	8	300円
2級	2	8	7	
3級	2	6	5	
4級	2	5	4	200円
5級	2	4	4	
6級	2	3	3	100円
7級	2	2	2	
8級	1	7	7	
9級	1	5	5	
10級	1	4	4	



春休み

3月27日(土) ~ 3月31日(水)

上記の期間は‘春休み’となります。 休み明けの最初の授業は

◆塔ノ木教室・・・4月1日(木) ◆高見教室・・・4月2日(金)

となります。宜しくお願いします。